

農福連携マッチング等支援事業 第4四半期全体会議

神奈川県福祉子どもみらい局共生推進本部室



ともに生きる社会
かながわ憲章

KANAGAWA CHARTER for an Inclusive Society

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

農福連携マッチング等支援事業

令和2年度から農家と福祉サービス事業所をマッチングする取り組みを開始

農家

- 人手が欲しい
- 事業を拡大したい
- 高齢で作業が難しい etc.



農地での作業

作業依頼

作業実施

マッチング
調整支援

障害福祉サービス事業所

- 農作業に興味がある
- 色々な作業を行いたい
- 工賃を上げたい etc.



作物を持ち込んで事業所での作業

神奈川県、中間支援組織(NPO等)

本県における農福連携の推進体制

環境農政局

農業振興課

- ・ 相談対応(農業部門窓口)

農政課

- ・ 6次産業化等の相談支援
(地域資源活用・地域連携サポートセンターの設置等)

かながわ農業アカデミー

- ・ 新規就農者育成研修(農福連携コース)の実施

福祉子どもみらい局

共生推進本部室

- ・ 農業者と障害福祉サービス事業所等のマッチング

障害福祉課

- ・ 相談対応(福祉部門窓口)
- ・ 農業技術や6次産業化等の専門家による助言、指導
- ・ セミナー、相談会、販売会の開催

事業実施の経緯

令和2年度

令和3年度

令和4年度

実施内容

- 農福連携コーディネーター養成講座
- 先進事例のスタディツアー
- 農業者と障害福祉サービス事業所等とのマッチングの場づくり
- マッチング先への農福連携コーディネーターの派遣・調整
(平塚市、藤沢市、秦野市をモデル地域)

量的な機会増加
質的な精度向上



令和5年度

令和6年度

実施内容

◆変更点

- 「お試しノウフク」(就農体験会)の実施によるマッチングの増加と請負契約締結に向けた支援を中心にした事業設計に変更
- JA所管域(JA湘南、JAさがみ、JAはだの)への事業エリア拡大

ねらい

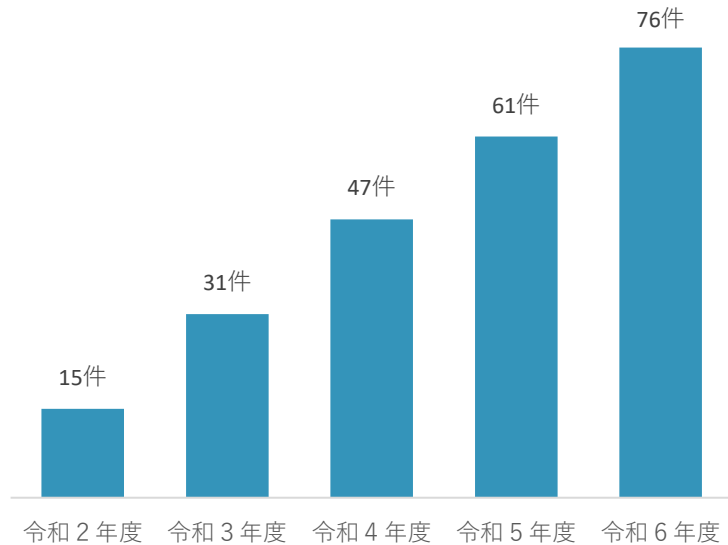
機運の醸成ときっかけづくり、また推進に向けた仲間づくり(コーディネーター)

ねらい

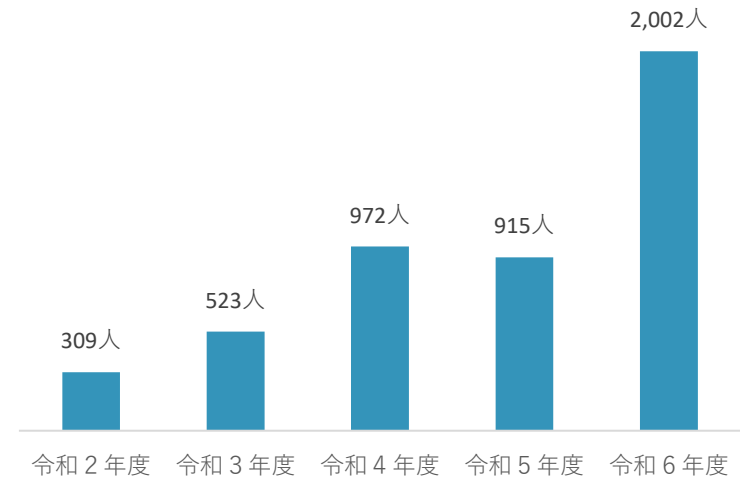
実績づくりと成果の横展開

これまでの実績

マッチング成立件数 (経年延べ数)

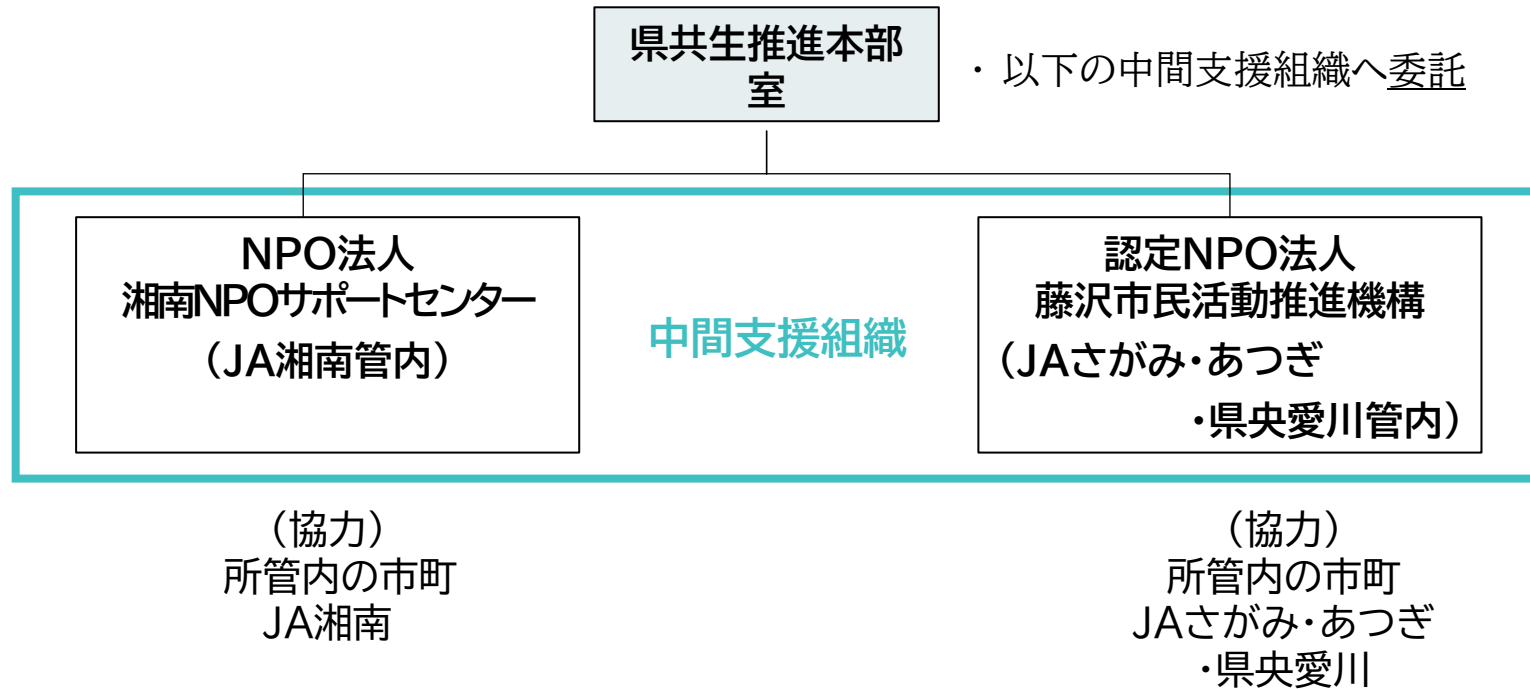


当事業における障がい者の 農作業参加数(年間延べ)



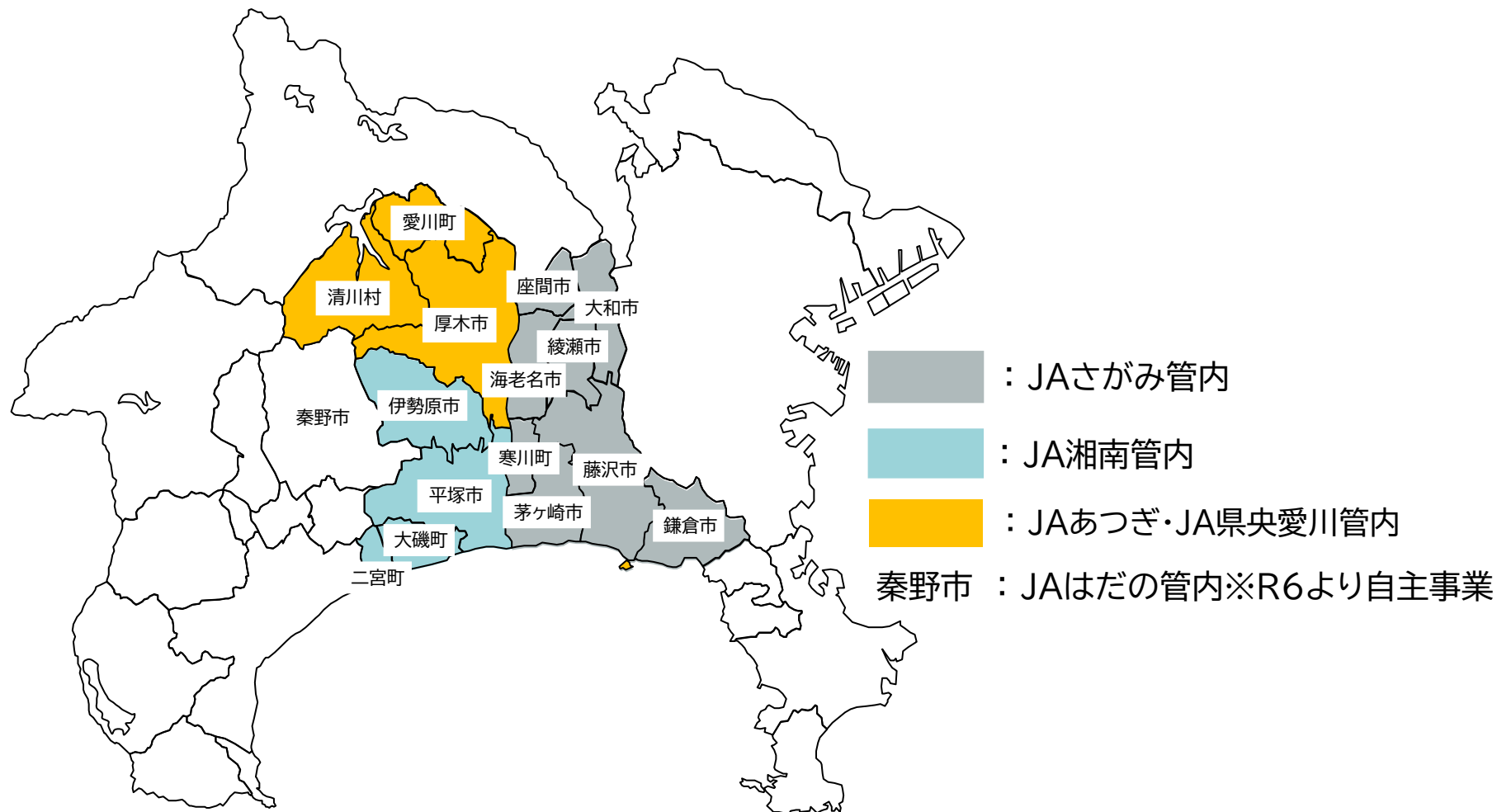
事業開始年度から4倍を超える実績！！

事業の実施体制



令和6年度より JAあつぎ・県央愛川にエリア拡大

事業対象エリア



KPIの設定と令和7年度実績

#	項目		令和7年度		令和8年度
			目標値	実績	目標値
1	就農体験実施地域(市町)数	3エリア計	8地域	7地域	9地域
		JA湘南 JAさがみ JAあつぎ・県央愛川		1市町 4市町 2市町	
2	当事業における障がい者の 農作業参加数(年間延べ)	3エリア計	135人	2058人	135人
		JA湘南 JAさがみ JAあつぎ・県央愛川		608人 986人 464人	
3	就労機会の確保に繋がった マッチング件数	3エリア計	10件	23件	10件
		JA湘南 JAさがみ JAあつぎ・県央愛川		6件 13件 4件	

R7実施地域:平塚市、藤沢市、大和市、海老名市、綾瀬市、厚木市、愛川町

<参考> 国事業目標(農福連携推進ビジョン) 2030年度までに農福連携に取り組む主体を新たに12,000件創出

令和8年度は本事業に関する情報発信(県HPでの事例掲載等)を実施予定